



平成20年8月26日

各 位

東京都港区芝公園二丁目4番1号
ダヴィンチ芝パークA-10階
株式会社 タケエイ
代表取締役社長 三本 守
(コード番号: 2151 東証マザーズ)
問合せ先: 取締役経営企画本部長
興石 浩
(TEL 03-6361-6820)

CO₂排出権購入と「カーボンオフセットサービス」の提供に関するお知らせ

当社は、低炭素社会の構築に貢献するため、国連で承認された温室効果ガス削減プロジェクト（ブラジル水力発電所プロジェクト）によるCO₂排出権3,500tを購入し、産業廃棄物の収集運搬時に排出されるCO₂に関し、当社顧客を対象にした「カーボンオフセットサービス」を提供することにいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、建設現場を中心とする排出先からの収集運搬・中間処理（再資源化）・最終処分まで一貫した処理システムと再資源化に向けたネットワーク網を有し、さらに現場における廃棄物の分別支援サービスを実施するなど、資源循環型社会への貢献を企業理念として事業展開を図ってまいりました。

さらに本年より京都議定書の第一約束期間に入ることから、CO₂削減による環境負荷の低減についても重要課題ととらえ、「収集運搬車両のエコドライブの実施」、「営業車両の大幅削減」、「再資源化品輸送のモーダルシフト」、「バイオマス発電利用先への優先搬出」、「徹底したオフィス省エネの取り組み」など、全社的な活動としてCO₂削減に取り組んでおります。

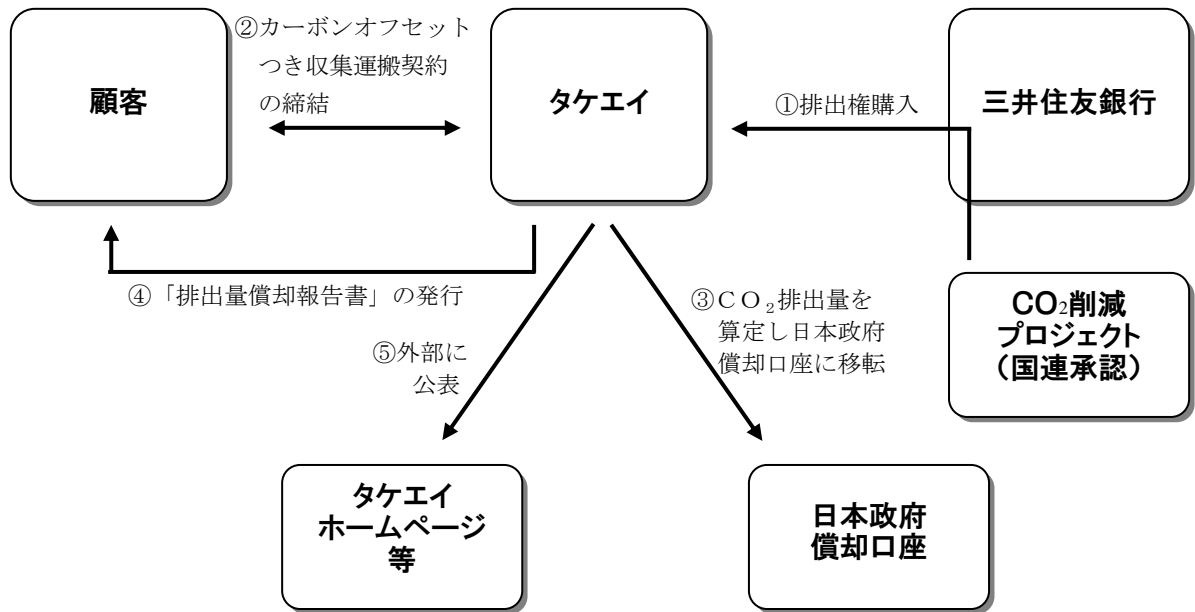
当社の収集運搬部門は約300台の車両を保有していることから、一層のCO₂排出量の削減を目指し、三井住友銀行を通じて購入した排出権の活用によるカーボンオフセットサービスを開始致します。このサービスにより、オフセットによるCO₂削減と廃棄物運搬過程におけるCO₂排出量の把握ができるしくみを、当社と顧客の両社協力のもと構築してまいります。また収集運搬時に発生するCO₂相当量の排出権を日本政府償却口座に寄付し、日本の削減目標6%に貢献致します。

顧客のメリットは、排出権の購入から償却までの事務手続きを当社で実施するため、煩雑な手続きをすることなく少額の費用でCO₂削減に貢献できることや、環境報告書などで開示するCO₂排出量に廃棄物処理過程のCO₂排出量を含める場合に、このしくみを活用して顧客企業の環境への取り組みをアピールできること等があげられます。

本サービスの詳細につきましては現在検討を進めておりますが、導入開始時期は平成20年10月頃を予定しております。

(この件に関するお問い合わせは、経営企画部 小林 03-6361-6820 までお願いいたします。)

<ご参考> 本サービスのしくみ



以上